



2014年4月21日

一般社団法人電動車両用電力供給システム協議会（略称：EVPOSSA）
代表理事 澁江 伸之

「電動自動車用充放電システムガイドライン」の一般公開開始

この度、一般社団法人電動車両用電力供給システム協議会（以下「EVPOSSA」という）（代表理事 澁江 伸之）は、電動自動車用充放電システムガイドライン（以下「本ガイドライン」という）の一般公開を開始した。

<ガイドライン>

- ①電動自動車用充放電システムガイドライン V2L AC 版
- ②電動自動車用充放電システムガイドライン V2L DC 版
- ③電動自動車用充放電システムガイドライン V2H AC 版
- ④電動自動車用充放電システムガイドライン V2H DC 版

<一般公開>

本ガイドラインの一般公開を2014年4月25日（金）から有償販売にて行う。

<問い合わせ先>

〒105-0004 東京都港区新橋1-18番2号 明宏ビル別館
一般社団法人電動車両用電力供給システム協議会 事務局
TEL：03-6206-1734 FAX：03-6206-1735 Email:info@v2h.evpossa.or.jp

<概要>

自動車からの二酸化炭素排出量低減の1つの方法として、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池車等、駆動用に蓄電池や発電機を備えた自動車（以下電気自動車等という）が、普及を始めている。

一方で、東日本大震災による系統電力の不足や、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及にともない、蓄電池を活用した電力のピークシフト／カットへの要求が高まりつつある。さらに、電源セキュリティの観点からも、非常時の電力供給に対する要望も強まりつつある。

そのような状況の中、電気自動車等を活用する動きが始まっている。

本ガイドラインは、電気自動車等の蓄電・発電能力を活用して、屋内配線に給電を行

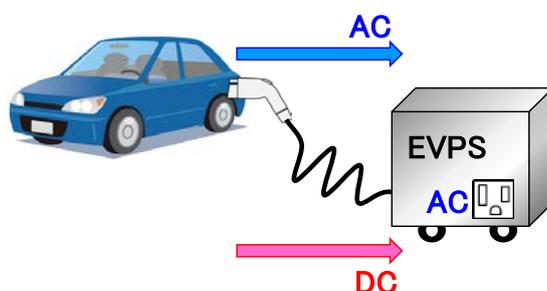
う Vehicle to Home（以下「V2H」という）について、および電気機器に直接給電を行う Vehicle to Load（以下「V2L」という）について、電気安全および車両と接続機器の互換性を確保するために、作成されたものである。

本ガイドラインは、車両と屋内配線間の電力接続、および制御に関する取り決めの詳細について規定する。

住宅等への電力の供給形態としては、車両からの出力形態や屋内配線の種類・系統連系の有無により様々なユースケースが存在するが、下記6つのカテゴリを定義する。

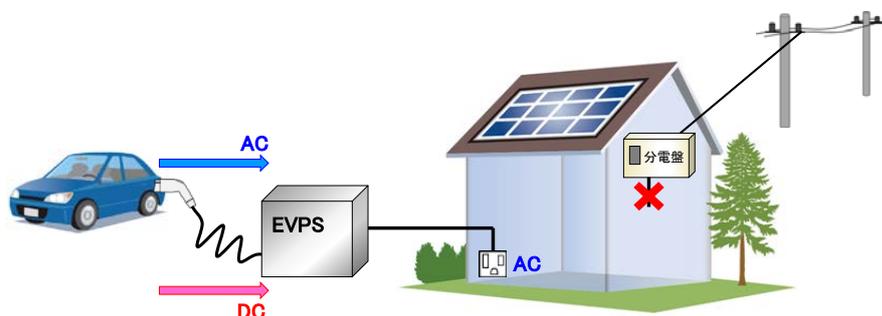
①カテゴリ 0 (V2L)

車両用に作られた地面に固定されていない電力変換器により、系統とは別に直接電気機器へ電力の供給を行う。



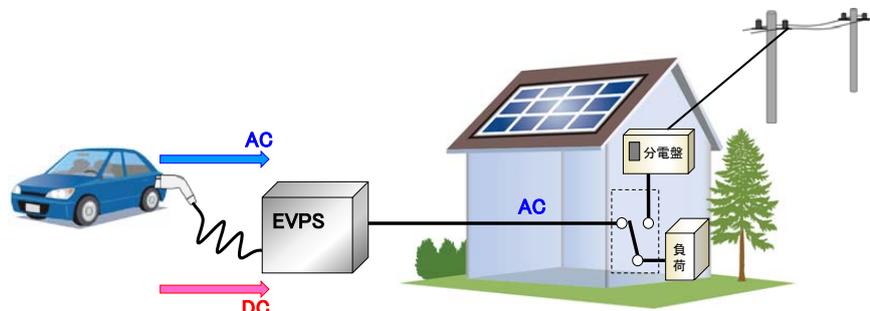
②カテゴリ 1 (V2H：自立専用コンセント)

電力系統とは接続（系統連系）せず、住宅等に備えられた屋内配線に接続された専用コンセントに電力の供給を行う。



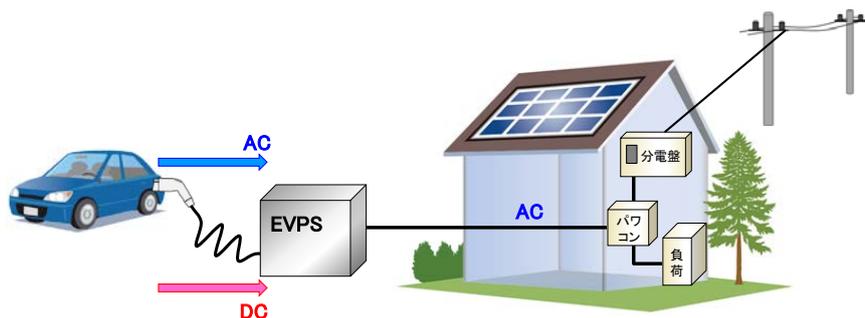
③カテゴリ 2 (V2H：切替方式)

電気自動車等と電力系統は直接接続（系統連系）しないが、切替器を用いて系統もしくは電気自動車等から住宅等に電力の供給を行う。



④カテゴリ 3 (V2H 系統連系 (逆潮流なし))

住宅等に設置された電力変換器を介して電力系統と接続（系統連系）をして屋内配線に電力の供給を行う。ただし、系統側への電力の逆潮流は行わない。



⑤カテゴリ 4 (V2H : 系統連系 (逆潮流あり))

住宅等に設置された電力変換器を介して電力系統と接続（系統連系）をして屋内配線に電力の供給を行う。系統側への電力の逆潮流も行う。

⑥カテゴリ 5 (V2G)

車両が直接電力系統に接続される。

以下に、各カテゴリおよび車両からの電力供給形態に対応するガイドラインを示す。

	AC	DC
カテゴリ 0	EVPS-003 電動自動車用充放電システムガイドライン V2L AC 版	EVPS-004 電動自動車用充放電システムガイドライン V2L DC 版
カテゴリ 1	EVPS-001 電動自動車用充放電システムガイドライン V2HAC 版	EVPS-002 電動自動車用充放電システムガイドライン V2HDC 版
カテゴリ 2		
カテゴリ 3		
カテゴリ 4	TBD	TBD
カテゴリ 5	TBD	

以上